

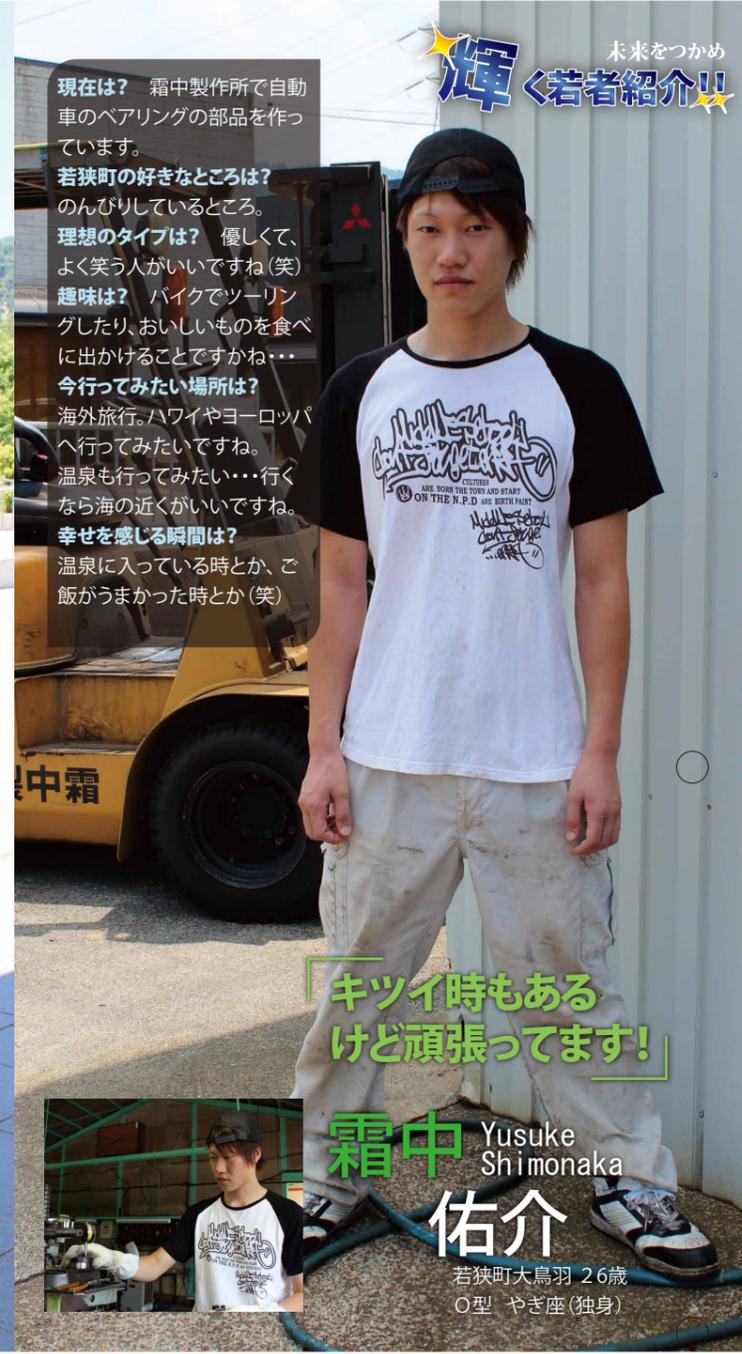


現在は? Cネットふくいで働いています。パレアのパン屋さんです。みなさんぜひパンを買いに来てくださーい。
若狭町の好きなおところは? 自然が多いところ。都会に出て初めて空気のキレイさに気付きました。
理想のタイプは? 一緒にいて楽しい人。優しく協調性のある人。一番大切なのは、肉食系の男らしい人ですかね・・・
趣味は? 料理とイラストデザインなど・・・絵やポスターなどを描くこと。全部中途半端ですけど、この2つをしている時の集中力は自分でもビックリです(笑)
今行ってみたい場所は? エジプトか砂漠。あとは・・・甲子園。
今はまっていること キャラ弁作り。仕事の休みの日は、朝から楽しく作っています。出来上がりを毎回写メって・・・完全に自己満足です(笑)



久保 遥
 Haruka Kubo
 若狭町藤井 20歳
 A型 うお座(独身)

キャラ弁づくりにはまっています!



現在は? 霜中製作所で自動車のベアリングの部品を作っています。
若狭町の好きなおところは? のんびりしているところ。
理想のタイプは? 優しく、よく笑う人がいいですね(笑)
趣味は? バイクでツーリングしたり、おいしいものを食べるに明け暮らすことですかね・・・
今行ってみたい場所は? 海外旅行。ハワイやヨーロッパへ行ってみたいです。温泉も行ってみたい・・・行くなら海の近くがいいですね。
幸せを感じる瞬間は? 温泉に入っている時とか、ご飯がうまかった時とか(笑)



キツイ時もあるけど頑張ってます!

霜中 佑介
 Yusuke Shimonaka
 若狭町大鳥羽 26歳
 O型 やぎ座(独身)

未来をつかめ
輝く若者紹介!!

わかさ 社協だより

vol.27
 2012年
 8月23日発行



上中J.B.C (上中 Junior Baseball Club)

若狭町上中地域の小学3年生から6年生の子どもたちが土日を中心に「大好きな野球」に「楽しく」取り組んでいます。試合に勝つ事も大事ですが、まずは野球のおもしろさを子どもたちに伝えていければと思います、一緒に楽しませてもらっています。
 チームの心得である「物を大切に」「大きな声でしっかりあいさつをする」「進んで勉強する」この3つを大事にし、この夏の大会で上中JBC旋風を巻き起こしたいと思います。
 この先ですが、中学高校と野球を続けてくれて、将来上中JBCの指導者としてチームに戻ってきてくれることを期待しています。(上中JBC魂の30番でした・・・)

野球魂



Kaminate JBC 登録メンバー 43名
 練習日 毎週 土曜日、日曜日
 指導者 監督 北川 真
 コーチ 小林 大純、大木 稔 他5名
 主な大会 全日本学童野球福井県大会、JA若狭杯、ライオンズ杯 など

小地域福祉活動推進セミナー

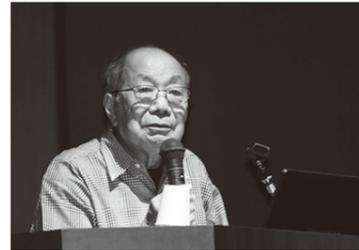
「広がるご近所福祉」開催!!

7月14日(土)パレオ若狭音楽ホールにて、小地域福祉活動推進セミナー『広がるご近所福祉』を開催しました。当日は区長・民生委員・福祉委員・サロン世話役・ボランティアなどを中心に約160名の方が参加され、講師の先生のお話熱心に耳を傾けられていました。

前半は大津市雄琴学区にて地域ケア会議の中心人物として、「ここに住んでよかったと思えるまち」を目指し活動されている大津市雄琴学区社会福祉協議会会長の小倉勝世氏をお招きし、ご講演いただきました。

「地域ケア会議がつなぐお互いさまのまちづくり」

講演のなかで「助け上手・助けられ上手になることが大切」と繰り返しおっしゃっていた小倉さん。このことをモットーに、気にかかる方への日々の声かけを欠かさず、信頼関係を築き、「助けてといえる」まちづくりに努めているそうです。また、もともと専門家だけが集まり要援護者の情報共有や支援方法を検討していた地域ケア会議に、地域住民の参加を呼びかけたのも小倉さんでした。住民自らがこのような場に顔を出すことで地域課題を知るきっかけになるとともに、住民と専門家の両者が情報を提供し合うことで要



援護者へのよりよい包括的な支援につながっているそうです。

「雄琴で生きて良かったな～と言ってほしい」「ありがとう」という言葉が一番の報酬」。小倉さんの言葉一つひとつには、雄琴への想いと熱意が込められていました。

～講演～

～事例紹介～

「高島市における送迎ボランティアについて」



セミナーの後半は、ボランティアグループ「グリーンハート」代表の堺惟二氏と高島市社会福祉協議会地域支援課の平松成美氏をお招きし、送迎ボランティアの実践事例についてご紹介いただきました。

若狭町と同じく「交通の問題」が地域の大きな課題となっている、高島市マキノ町のグリーンレイク町内会(集落)。人口200人、高齢者が5割を占め、少子高齢化が深刻化しているそうです。そのような中で「グリーンハート」は、住民の「地域で一番の課題となっている送迎問題を自分たちで考えたい」という想いが立ち上げのきっかけとなり、平成24年2月より本格的に送迎ボランティア活動をスタートさせました。

活動を始めて約6か月。現在会員数は、送迎ボランティア10名、利用者9名の19名。活動日は週2回で利用者か

ら買い物のニーズが拳がって来たときにボランティアにつなげるという形を取っており、利用料は利用した回数だけ会費をもらっているそうです。「個人の団体ではなく、町内会活動の一つとして組織づくりをしていかなければならない」と今後の活動への抱負も力強く語っていただきました。若狭町でも課題となっている「交通の問題」。堺さんのお話共感される方も多かったのではないかと思います。



ボランティア出前講座 ～みなさんのところへお伺いします!～

若狭町ボランティアセンターでは、集落から地区、地区から町内というように小さなところから大きなところへ徐々にボランティアの輪が広がるよう、その活動の普及・推進の取り組みとして、「ボランティア出前講座」を開催します。

集落や地区、ボランティア団体、学校などを対象に直接職員(講師)が出向き講座を行います。

対象は?

若狭町内に在住、在勤、在学している5人以上の方で構成された団体
(ボランティア団体・サロン世話役・小中学校・高校など)

講座の内容は?

- ①ボランティア基礎講座(ボランティア活動って?)
- ②テーマ別ボランティア講座
- ③福祉機器体験講座(車いす体験、高齢者・障がい者疑似体験など)

例えば…

- ・町内にどのようなボランティアがあるのか知りたい
- ・傾聴方法を学んで、普段の見守り活動に役立てたい
- ・子どもたちに車いす体験をさせたい など

費用は?

無料
※内容によっては、実費負担をしていただく場合もあります。



申込方法は?

開催希望日の1か月前までに下記事務局までお電話にてお申込みください。

「ボランティアについて知りたい、学びたい」というみなさんの思いをサポートします。お気軽にご相談ください。たくさんのお申込みをお待ちしております!

お問い合わせ

若狭町ボランティアセンター
(若狭町社会福祉協議会いずみ事業所内)
電話:0770-45-2837 担当:満田

暮らしのあんしんをお手伝い

日常生活自立支援事業



どんな事業なの?



高齢や障がいなどにより判断能力が不十分な方が地域で安心して生活できるよう、専門的な知識を持った専門員が相談に乗り支援計画を立て、その後担当の生活支援員が定期的に訪問し、ご本人の生活を支援する事業です。

サービスの内容は?

1.福祉サービス利用のお手伝い

- ①福祉サービスの利用に関する情報の提供、相談
- ②ホームヘルパーの派遣やデイサービスなどの利用申込や契約のお手伝い
- ③福祉サービスへの不満などを担当窓口へ申し出るためのお手伝い など



2.日常的なお金の管理のお手伝い

- ①毎日の生活に必要なお金の出し入れ
- ②医療費、公共料金、税金などのお支払い
- ③年金や福祉手当の受け取り など

3.大切な書類などのお預かり

盗難や火災から守るため、金融機関の貸金庫を利用して保管します。
・定期預金通帳、実印
・年金証書、保険証書、契約書など大切な書類



利用料金は?

・1回1時間以内の訪問 1,000円
1時間を超える場合、30分ごとに500円加算されます。
・書類等預かりサービスを利用される場合、貸金庫の利用料(月額500円)が別途必要です。
※ただし、生活保護を受けている方は、貸金庫の利用料を除いて無料です。

お問い合わせ

若狭町高齢者・障害者日常生活自立支援センター
(若狭町社会福祉協議会パレオ若狭事業所内)
電話:0770-62-9005 担当:池田

シリーズ もっと知りたい! 福祉サービス!!

短期入所のあれこれ

短期入所(ショートステイ)を利用するには…??

まずは担当のケアマネジャーに相談しましょう。
はじめて介護保険サービスを利用される方は、介護認定を受ける必要がありますので、若狭町役場福祉課(0770-62-2703)にお問い合わせください。



短期入所(ショートステイ)って?

施設に短期間入所し、入浴、排泄、食事等の介護、その他の日常生活上の世話や機能訓練が受けられる介護サービスです。

1回あたりの利用は、最長30日までとなっています。

□短期入所生活介護

介護予防を目的とした日常生活上の介護や看護、機能訓練が受けられます。



□短期入所療養介護

看護・医学的管理の下における介護、機能訓練その他の必要な医療が受けられます。



利用料金は??

自己負担額は、要介護度、施設の種類等に応じて異なりますが、1日につき1,000円程度必要になります。

その他、居住費(2,000円程度)、食費(1,500円程度)等も負担することになりますので、事前に確認して下さい。

※所得や生活環境によって利用料の減免措置がありますので、ご相談ください。



利用のメリット

ご家族の方が、介護疲れや病気、冠婚葬祭、その他の理由で一時的に介護することが困難になったときに、短期間施設にて生活することができます。

健康把握などによって心身機能の維持向上を図ることができ、楽しい時間を過ごすことにより孤立感・疎外感の軽減にもつながります。また、ご家族の身体的・精神的負担も軽減されます。

利用時の注意点

- ①生活環境が大きく変わるので、利用者にとって大きなストレスになる場合があります。まずは利用者が施設に慣れるよう、体験入所や短期間の利用から始めましょう。
- ②利用者がショートステイ先で快適に生活できるように、事前に利用者の生活状況や状態を詳しく伝えておきましょう。

- ③定期的にショートステイを利用することで、緊急時でも安心して利用することができます。積極的に活用するとよいでしょう。

サービス事業所のご案内

町内の短期入所事業所は以下のとおりです。

□短期入所生活介護

- ・松寿苑(62-0100)
- ・若狭町社協五湖の郷(46-1212)

□短期入所療養介護

- ・ゆなみ(45-3200)
- ・上中病院(62-1188)

※町外にもサービスを利用できる事業所があります。



3分でわかる介護

Vol.19

3分でわかる介護は、できるだけ家庭での介護負担を軽減できればと思いシリーズ化しています。

住宅改修(バリアフリーリフォーム)編

体の機能が衰えたり、障がいを持つ人にとって、家の中のちょっとした段差は、ケガの原因になったり、行動範囲を狭くしたりしてしまいます。これらを解消し、安全に・快適に動けるよう、段差をなくし、手すり等を設けることをバリアフリーリフォームといえます。



なるほど

リフォームは将来を考えて…

年をとってからのリフォームは精神的にも、体力的にも大変です。バリアフリーになって困ることはないで、リフォームを考えているなら早い時期をお勧めします。



安全性・快適性チェック

- 現在の住まいにひとつでも当てはまると、将来リフォームが必要かも…
- 出入り口や廊下などに段差がある
 - 階段が多い、又は急
 - 廊下が車いすで通れないほど狭い
 - 浴槽内がすべりやすい
 - トイレが寝室から離れている
 - 設備や建具が使いづらい
 - 室内の温度差が大きい

リフォームのポイント

- ・段差をなくす
- ・手すりをつける
- ・扉から引き戸に
- ・ヒートショック対策
- ・明るい足元
- ・すべらない素材



介護用具の活用も

大掛かりな工事をしなくても、ネジで取り付けることのできる手すりや、浴槽内のすべり止めマット、段差解消のためのスロープ等、簡単に取り外しのできる介護用具もたくさんあります。

自分に合った道具を専門家に相談して見つけることも、在宅生活を快適にする方法のひとつです。



色彩のバリアフリー化

高齢者の身体的な変化は様々ありますが、忘れられがちなのが「目の衰え」。その代表格が白内障です。高齢になるにつれて白内障を発症する方が増える傾向にあります。白内障が進むと色を識別する能力の低下を招きます。青と緑、青と灰色、白と黄などの見分けがつきにくくなり、同色系でまとめられたインテリアなどでは、その差がほとんど認識できなくなります。つまりいたり転倒したりするのは、ある人にとっては「足のせい」ではなく、「目のせい」なのかもしれません。色彩のバリアフリー化にもぜひご注目ください。

補助が受けられるかも…

要介護認定を受けていると、給付対象に当たるリフォームもあります。一部が介護保険の対象となり払い戻されます。細かな規定があるので、市町村窓口やケアマネジャー等の専門家に確認してからリフォームに取り掛かりましょう。

知っ得

今年も熱い「上中祭」がやってきた!

上中中学校では9月7日(金)～8日(土)の両日、恒例の生徒会行事の最大イベント「上中祭」が行われます。今年のテーマは『新上中伝説』～上中祭を開拓せよ～に決定し、7日(金)は文化部門、8日(土)は体育部門と生徒達のエネルギーが躍動する2日間です。

『新上中伝説』 ～上中祭を開拓せよ～



保護者の方はもとより、地域の方々に「中学校版学習発表会」を参観に来ていただき、ご批評を賜りたいと思います。多数のご来場を生徒・教職員一同心よりお待ちしております。日程については右のとおりです。

9月7日(金)		9月8日(土)	
8:40～9:15	学習発表会(体育館) 全学年	8:45～9:00	開会式(グラウンド)
9:25～10:25	講演会 講師: 上山光宏氏(書道家)	9:10～11:40	各種目(リレー 学年種目等)
10:30～11:05	吹奏楽部コンサート(体育館)	12:25～12:50	色別応援合戦
13:30～14:10	ステージ発表(劇・学習発表等)	13:00～13:30	全員リレー
		13:40～14:00	全校種目
		14:00～14:50	全校ダンス 閉会式

※多少の時間の変更があります。8日(土)が雨天中止の場合は9日(日)に順延。

20周年記念! チャリティ「アートでハート展」

記念すべき20回目を迎える、嶺南著名作家による赤い羽根共同募金チャリティ「アートでハート展」を下記のとおり開催します。今回は20周年を記念し、過去にご協力いただいた著名作家にも再度ご協力をお願いし、盛大に開催予定。その他20周年企画も準備中ですので、たくさんのご来場をお待ちしております。

【会期】平成24年10月6日(土)～10月20日(土)
午前10時から午後8時まで ※火曜日休館日
【会場】パレア若狭 ギャラリー(若狭町市場18-18)
【出展】絵画、書、造形など多数
【オープニングセレモニー】日時:平成24年10月6日(土)午後6時から
会場:パレア若狭 ホワイエ 入場:無料

お気に入りの作品を入れ、購入できます

【問い合わせ先】若狭町社会福祉協議会 TEL:0770-62-9005 担当:内藤

ふくい健康長寿祭2012

【日時】平成24年9月29日(土)10:00～16:00
【会場】多田記念大野有終会館(結とびあ)・勝山市弁天緑地グラウンド他
○舞の海秀平氏講演「明るく元気に生きる～可能性への挑戦～」
○プロ大道芸人によるジャグリングショー他
○城下町ウォークラリー(200名)【事前申込必要】
○人力車無料体験(先着100名)
○高齢者のスポーツ・文化の交流大会
ラージボール卓球・テニス・弓道など13種目
※結とびあでは、先着500名に飲食コーナー割引券(300円分)、先着300名にミネラルウォーター、参加賞として花の苗をもらえなくプレゼントします。

【問い合わせ先】福井県社会福祉協議会 TEL:0776-24-2433



作品募集中! ボランティア作文コンクール ～『つなぐボランティアの輪』推進運動～

【テーマ】①ボランティア活動の経験から得たこと・感じたこと
②ボランティアについての自分の思い・感じていること
※どちらかのテーマで、400字詰め原稿用紙2枚以内にまとめてください。
【応募部門】小学生の部、中学生の部、高校生の部、一般の部

【応募先・問い合わせ先】福井県ボランティアセンター(福井県社会福祉協議会)
〒910-8516 福井市光陽2-3-22
TEL:0776-24-4987 FAX:0776-24-0041

応募締切
9月5日(水)必着

サマーボランティア体験2012参加者募集 ～興味のある活動を選んで体験してみませんか～

【体験期間】平成24年7月20日(金)～9月30日(日)まで
【参加対象】福井県内在住・在勤・在学する小学生高学年以上の方(注:小学生は原則保護者同伴とします。)
【主な活動プログラム】(1)福祉施設等での介護・介助等の体験
(2)福祉施設等での利用者との交流、レクリエーションの手伝い
(3)施設行事や地域で実施されるイベント等の運営協力
(4)NPOやボランティアグループが行う活動への参加等

この夏、新しいことにチャレンジしてみませんか?
夏休みにボランティアしよう!

【問い合わせ先】若狭町ボランティアセンター(若狭町社会福祉協議会 はずみ事業所内)
TEL:0770-45-2837 担当:満田



第14回 ゆなみ祭り

【テーマ】「笑顔満開」～ゆなみで楽しむ夏～
【日時】平成24年8月26日(日)17:00～20:00
【場所】ゆなみ前駐車場
【駐車場】はずみ事業所前駐車場

【内容】エイサーチーム「新風」、若狭町コロッコ少年少女合唱団、久保社中盆踊り、花火、食べ物屋台・遊び屋台各種、フリーマーケット

今年は「笑顔満開」をテーマに開催します。みなさんの笑顔を楽しみにお待ちしております。一緒に心に残る夏祭りにしましょう!!

【問い合わせ先】介護老人保健施設ゆなみ
ゆなみ祭り実行委員会 TEL:0770-45-3200



「ボランティアの日」～ちょっとしたボランティア「ちょボラ」を広めよう!～

若狭町社協では、9月最終日曜日を「ボランティアの日」とし、さまざまな形でボランティア啓発・推進運動を行っています。今年も若狭町社協の各事業所を会場に「ちょっとしたボランティア「ちょボラ」を広めよう!」と題し、参加される方々がボランティアの楽しさを実感していただけるようなプログラムを準備しています。たくさんのご参加をお待ちしています。

【日時】平成24年9月30日(日)14:00～17:00
【場所】社協各事業所(パレア若狭・はずみ・五湖の郷)

【プログラム】料理教室、寄せ植え教室
【問い合わせ先】若狭町ボランティアセンター(若狭町社会福祉協議会 はずみ事業所内)
TEL:0770-45-2837 担当:満田

五湖の郷 秋祭り

【日時】平成24年10月13日(土)12:00～15:00
【場所】若狭町社会福祉協議会 五湖の郷事業所

【内容】ステージ企画、アームレスリング大会、ゲームコーナー、屋台など楽しい出し物を多数企画しております。

【問い合わせ先】若狭町社会福祉協議会 五湖の郷秋祭り実行委員会 TEL:0770-46-1212



やさしさをありがとう

「社会福祉事業に役立てて下さい」と下記の方々よりご寄付をいただきました。預託や寄付いただいた物品は、地域や若狭町社会福祉協議会にて有効に使わせていただきます。下記以外にも多くの方々より、使用済み切手やエコキャップ等のご寄付をいただきました。ありがとうございました。(敬称略・順不同)

平成24年5月21日～平成24年7月20日

福祉基金		物品寄贈	
白屋 南 徳治(俗名)	50,000円	成出 井口 隆夫	200,000円
気山 松井 正人	100,000円	匿名	50,000円
関 澤田 善政	100,000円		

物品預託	
高岸 田中 秀夫	介護用品
日赤奉仕団	タオル
婦人福祉協議会	タオル・石鹸
匿名	介護用品
匿名	介護用品



寄贈いただいたテント



お譲りください

若狭町社協(障がい者ケアホーム五湖の郷)では、下記のを募集しています。ご自宅でご不要なものがありましたらお譲りください。

【内容】オセロ、電動鉛筆削り器、ゲーム